

鹿児島県内の僻地及び離島の小規模校の情報教育の推進 - 情報発信，技術講習，ネットワ - ク活用の講習会等の開催 -

鹿児島水産高等学校・情報通信科 武 一正 / 徳田 一彦
take@kasuiko-hs.makurazaki.kagoshima.jp
http://www.kasuiko-hs.makurazaki.kagoshima.jp

1. はじめに

高度情報化社会の到来によって，都市部の学校の情報化，その地域社会の情報化も加速している中で，鹿児島県内の「僻地及び離島の小規模校」のネットワ - ク化，情報教育の推進等に貢献できたらと思い県内の高校の先生方数名と講習会等を実施した。

また，情報機器や回線の敷設も整備されつつある中で，その機器の活用とネットワ - ク化の技術的問題の解決や運用面の活用等に，大変な困難さを感じているのも事実であった。

そこで，本校として今までいろいろなプロジェクトに参加して得たネットワ - クの技術力と情報教育の活用の事例を提示しながら，その学校の先生方へアドバイスできたらと思いこの企画を計画した。

具体的には「情報機器の技術講習」「ネットワ - ク活用事例講習」「情報発信等のソフト活用講習」「プレゼンテ - ションソフトの操作及び提供」等をまとめて実施した部分もあり未実施の事項もあった。

この計画を推進・実施することによって「その学校の先生方の情報教育への取り組みと推進がはかれる」と同時に，そこに在籍する子供・生徒及び保護者の生活力の向上，情報発信力と地域文化の向上にも貢献する態度の育成も図れると思い実施した。

参加した指導教員は：武一正，徳田一彦@鹿児島水産高校，吉田陽一@穎娃高校，
： 笹田美和子@種子島実業高校，梶原末廣@志學館中等部，本校生徒・1名の計6名

2. 企画の概要及び実施体制，特徴と結果

(1) 対象

講習会を実施する離島及び僻地の学校は下記の1地区及び3校です。

1. 鹿児島県曾於郡「財部町立北中学校」・・・職員数・15名・・・情報発信等の講習会を2回実施
2. 西之表市立「古田中学校」・・・職員数・12名・・・事前打ち合わせ研修と講習会実施・2回
3. 西之表市立「古田小学校」・・・職員数・11名・・・事前打ち合わせ研修と講習会実施・2回
4. 川辺町教育委員会主催「インタ - ネット」研修会・20名・・・ホ - ムペ - ジ作成講習会実施・2日間
5. 奄美大島の大和村立大和中学校へテレビ電話・1台貸与した・・・テレビ電話での意見交換の実施
6. 奄美大島の瀬戸内町立古仁屋中学校の先生方とネットワ - クについてお互いに意見交換，その後ネットワ - ク関連部品の提供（平成12年11月中旬現地を訪問した）

(2) 実施時期・内容

(2-1) 鹿児島県曾於郡「財部町立北中学校」・・・職員数・15名

(2-2) 指導教員：武一正@鹿児島水産高校，梶原末廣@志學館中等部，本校の専攻科学生

（事前準備と事前研修時間：100時間程度：学校要覧等を参考に生徒達がホ - ムペ - ジを作成した）

* 1泊2日：7月31日，8月1日：3名指導者で8時間程度実施

* 1泊2日：10月15，16日・3名の指導者で3時間実施

内容：「情報機器の技術講習」「ネットワ - ク設定，活用講習」「情報発信ソフト活用講習」「画像関係ソフトの操作と活用」等をまとめて実施

(2-3) IPアドレスの説明

パソコン管理者にIPアドレスの仕組みについて説明をおこなう。

(2-4) マイクロソフトワードの説明

養護教諭が目の構造から近眼の状態を説明するために保健便りを発行されていた。その中で，マイクロソフトワード(以下ワード)の操作方法について幾つかの質問を受けたので説明をした

(2-5) パーソナル・メール・サーバーの構築に取り組むが失敗する

高等学校の新教科情報現職教員等講習会の講師の都合，パーソナル・メール・サーバー(以下PMS)について研修に取り組んだことがあった。講師の時間配分の都合，研修ではうまくいったが，財部北中学校で構築をする際に設定を忘れてしまっていた。そのため，次回1月には古田中学校でPMSを構築する際には，円滑に設定を済ませるために研修をし，マニュアル化する必要を感じた。

(3) 古田中学校における実施内容

(3-1) 鹿児島県西之表市西之表市立「古田中学校」・・・職員数・12名

(3-2) 指導教員：武一正，徳田一彦@鹿児島水産高校，吉田陽一@穎娃高校，

： 笹田美和子@種子島実業高校

（事前準備と事前研修時間：15時間程度：学校要覧等を参考に生徒達がホ - ムペ - ジを作成した）

* 1泊2日：11月1日，11月2日：2名の指導者で事前打ち合わせ研修実施

E スクエア・プロジェクト成果発表会

* 1泊2日：2001年1月15, 16日・4名の指導者で5時間程度実施

内容：「情報機器の技術講習」「ネットワーク設定, 活用講習」「情報発信ソフト活用講習」等をまとめて実施

(3-3) ネットワークの学習を行うための環境設定

生徒がLAN内でメールの発信受信について学習できるよう, パーソナル・メール・サーバー(以下PMSとする)の構築を行う。古田中学校のLAN内における各コンピュータのIPアドレスは, ルーターに内蔵されているDHCPにより自動割当てでおこなっていた。

- - - 途中省略 - - -

ネット社会において, 生徒が加害者にならない, 被害者にならないために, 直接インターネットで学習するのではなく, LAN内で事前におこなうことは重要である。ネットワークの理解を含めた意味では, そのようなネットワーク環境を設定することは高等学校における「新教科情報現職教員等講習会」でも示された。情報教育を円滑に進める上で多くの学校で必要とされているものであると考えられるため, 構築の手助けをするためのマニュアルをまとめる必要を感じた。今後検討していきたい。

(3-4) マイクロソフトワードの説明

国語科の教諭に, マイクロソフトワードの縦書きの設定方法について説明を行う。ワードは, もともと英語を記述するために開発されたワープロソフトウェアであるため, 基本的に横書きである。そのため, 縦書きをおこなう際には, 初心者には戸惑うような設定がある。文書全体を縦書きにする方法は理解されていたが, 罫線内での縦書きをおこなうには, 罫線内で再度設定を行う必要があることを説明した。

(3-5) ホームページの更新

鹿児島水産高校で事前に制作されていたホームページを, 鹿児島県総合教育センターのサーバーにアップした。

(3-6) パソコンの調整

インターネットを利用した授業中に1台だけネットワークへの接続ができなくなった原因の追及を行った。

LANボードの不良であることが確認された。

パソコンはリースであることから, リース業者に交換の依頼ができるのではないかと話をした。その際, ドライバの再インストール作業をする必要が無いため同じ型番のボードを交換した方が良いとのアドバイスをした。

(3-7) メールソフト設定の説明

OutlookExpressを利用している先生から, アカウントの登録, 署名の作成について質問を受けた。

インターネット接続ウィザードにより各項目の設定を説明, 登録の実際を行った。また, 署名については, メールアドレスやホームページのURLにアンダーラインが入りクリックするとメールソフトやブラウザが起動できることを確認した。

(4) 西之表市立「古田小学校」・・・職員数・11名

(4-1) 鹿児島県西之表市西之表市立「古田小学校」

(4-2) 指導教員：武一正, 徳田一彦@鹿児島水産高校, 吉田陽一@穎娃高校,
： 笛田美和子@種子島実業高校

(事前準備と事前研修時間：150時間程度：学校要覧等を参考に生徒達がホームページを作成した)

* 1泊2日：11月1日, 11月2日：2名の指導者で事前打ち合わせ研修実施

* 1泊2日：2001年1月15, 16日・4名の指導者で4時間程度実施

内容：「情報機器の技術講習」「情報発信等のソフト活用講習」等をまとめて実施

(5) 川辺町教育委員会主催「インターネット」研修会：主にホームページ作成の技術講習会であった。

(5-1) 7月24日・月曜日：事前打ち合わせ連絡

(5-2) 「ホームページ作成講座」：7月27, 28日：主にホームページ作成の技術講習会であった。

(6) まとめ(課題)

(6-1) 相手校との事前打ち合わせ/事前研修の日程と講習会開催の日程の確保の問題

(6-2) お互いに希望する内容をどう構築するか, 関連部品とソフトの問題

(6-3) 離島及び僻地ゆえの交通機関確保の問題

(6-4) 経費の問題

* 鹿児島県総合教育センターのURL：<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/> に数校のホームページをおいた。